

にしお未来創造ビジョン

(第8次西尾市総合計画)

概要版



にしお未来創造ビジョン(第8次西尾市総合計画)

令和5年3月

編集/発行 西尾市 総合政策部 秘書政策課
〒445-8501 愛知県西尾市寄住町下田22番地
TEL : 0563-56-2111(代表)
URL <https://www.city.nishio.aichi.jp>

もっとワクワクするまちへ



西尾市長
中村 健

人口減少と少子高齢化、日進月歩で進化するテクノロジーへの対応、地球規模での環境問題など、私たちは今、数々の深刻な問題に直面しています。さらに、変化が速く不確実性が高い社会経済状況の下、多くの人が先行きを見通せず閉塞感が漂っています。

また、生き方や価値観が多様化する中、SDGsの理念でも掲げられている「**誰一人取り残さない**」社会の実現が求められている一方で、自分の考え方と相容れないものを排除しようとする「**分断**」の動きが世界各地で大きな問題となっています。

このような時代だからこそ、楽しみ、期待、希望につながるワクワク感を志向することが重要であると考え、本ビジョンでは、「**もっとワクワクするまち にしお**」を将来都市像として掲げることといたしました。

複雑多様化する行政ニーズに応えるため、市民や民間事業者の皆さまが持つ知恵やノウハウを活かし、ゼロからイチを創り出していく「**共創のまちづくり**」と、国籍や障害の有無、立場や考え方など、様々な違いがあることを前提に、一人ひとりが自分に居場所があると感じることができ、生き生きと暮らしていける「**共生のまちづくり**」をキーワードに、市民、事業者、行政が「**ONE NISHIO**」となって閉塞感を打ち破り、ワクワクする明るい未来を切り拓いていきましょう。

最後に、計画の策定にあたり、多くの貴重なご意見をいただきました西尾市総合計画審議会委員、西尾未来づくり会議の皆さま、西尾市議会議員並びに関係各位に心から感謝を申し上げます。

令和5年3月

にしお未来創造ビジョンの特徴

バックカスティング思考による“長期的な視野に基づく指針”

本計画に位置づける目標や施策については、20年後の本市のあるべき将来像をイメージし、そこから逆算して必要な施策を検討するバックカスティング思考による長期的な視野に基づいたまちづくりの指針です。

事業者・市民・団体・行政の連携による“共創のまちづくり”

多様化する行政ニーズにきめ細やかに対応していくため、これからのまちづくりは、事業者や市民、団体、行政がともに連携し進めていくことが大切です。

本計画は、事業者・市民・団体・行政が、連携し合う関係を構築し、目指す将来都市像の実現に向けて「共創のまちづくり」を推進していくための計画です。

わかりやすい、把握しやすい、“明確な進行管理”

目指す将来都市像の実現に向けては、施策や事業などを計画に位置づけるだけではなく、その進行管理や評価・検証を行い、改善しながら軌道修正していく必要があります。

そのため本計画では、各施策で目指すまちづくりの目標と、その目標の達成度を測る数値指標を設定します。

計画の構成と期間

計画の構成

基本構想

本市の将来都市像を達成するための施策の大綱を定め、にしおワクワク戦略や分野別基本計画の基礎となるものです。2032年度（令和14年度）を目標年度とします。

基本計画

◆にしおワクワク戦略

前期計画期間内（2023～27年度（令和5～9年度）の5年間）で重点的に取り組む施策を位置づけます。

◆分野別基本計画

具体的な施策展開の方向と達成すべき施策目標を定めたものです。2023～27年度（令和5～9年度）の5年間の前期計画期間とします。

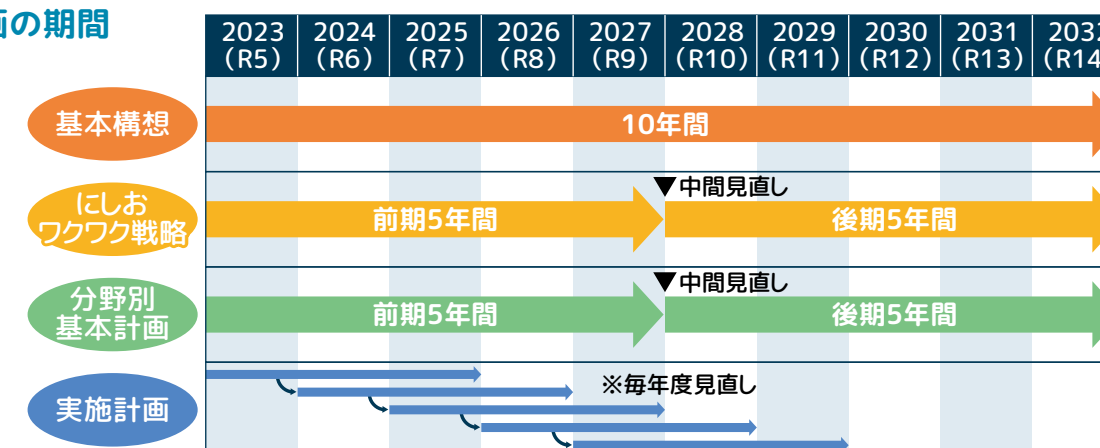
また、本計画では、「誰一人取り残さない」という共通理念のもと、国連が掲げる持続可能な開発目標であるSDGsの17の目標と各施策との関連性を明確にしています。



実施計画

基本計画で定めた施策について、向こう3年間で実施する具体的な事業内容を示すものです。毎年度見直しを行います。

計画の期間



まちづくりの視点と将来都市像

我が国では、「高度成長期」や「安定成長期」における右肩上がりの人口増加を前提にしたまちづくりを進めてきた結果、「物質的な豊かさ」を得ることはできましたが、バブル崩壊を経て「成熟期」に移行した現在は、人々の価値観も多様化し、「心の豊かさ」がより求められるようになりました。

昨今では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、人々の行動様式や価値観に大きな変化をもたらし、超高齢化や人口減少社会など社会構造も大きく変わる中、行財政運営はますます厳しい状況に直面しています。

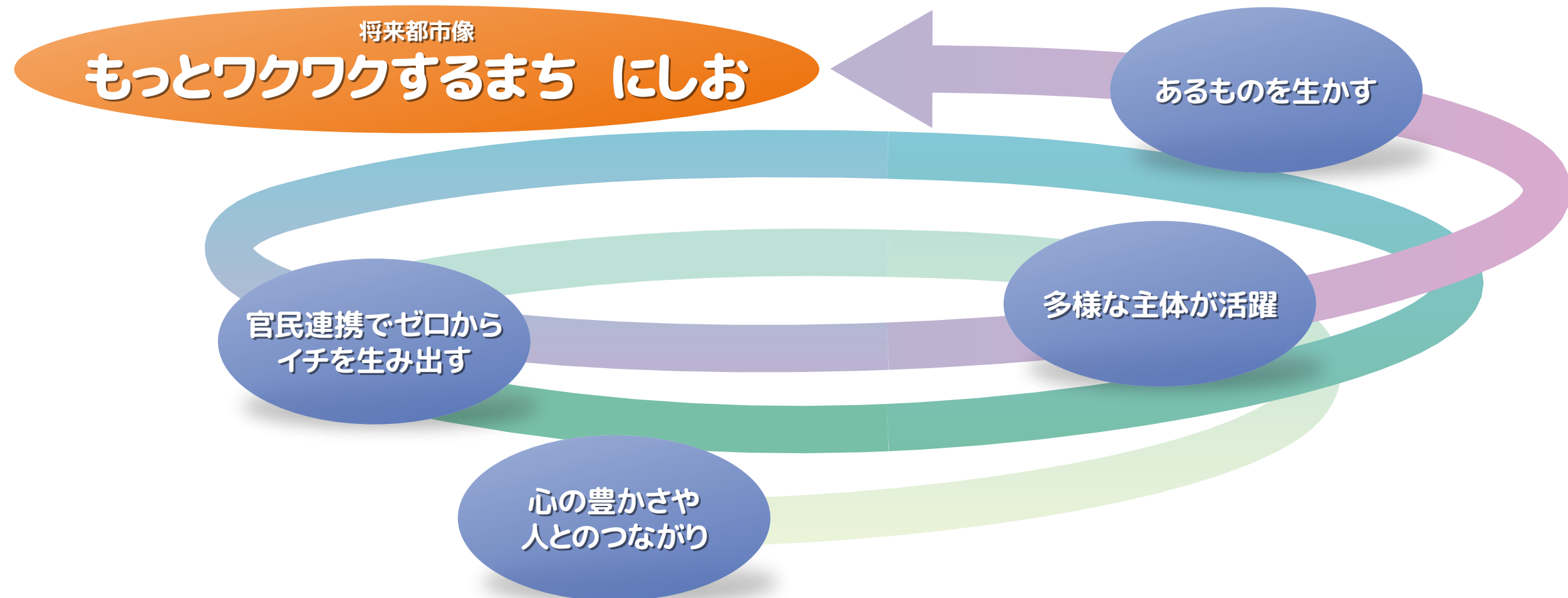
こうした大きな変革期におけるまちづくりはどうあるべきか。

VUCA（ブーカ）と呼ばれるように、変化が激しく複雑性や不確実性が高い昨今においては、従来の行政主体のまちづくりでは限界があり、官民連携を重視した共創のまちづくりを展開することが重要であると考えます。

以上を踏まえ、本市の未来を切り拓くための「まちづくりの視点」には次の項目を掲げます。

- 心の豊かさや人とのつながりを感じられるまちづくり
- 多様な主体が活躍できるまちづくり
- 官民連携により、ゼロからイチを生み出せるまちづくり
- ないものねだりではない、あるものを生かすまちづくり

これらの「まちづくりの視点」を生かした取組を積極的に展開し、未来に向かって「ワクワク」でき、夢や希望を持てる躍動感に満ちたまちを目指すため、「もっとワクワクするまち にしお」を将来都市像とします。



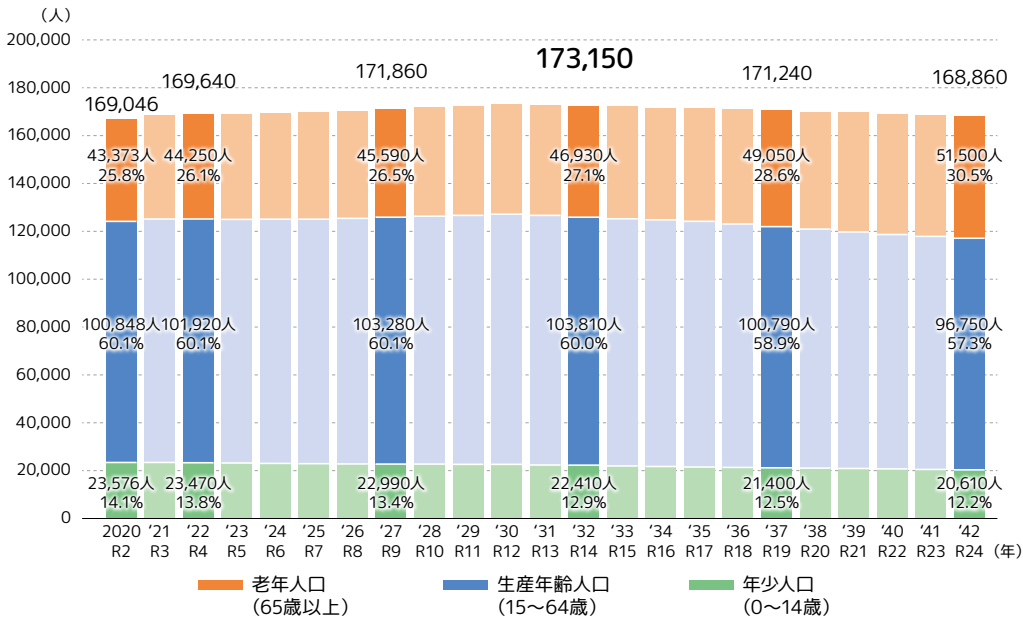
基本指標

総人口

2032年（令和14年）の総人口 173,150人

企業誘致による転入者の増加などにより、2030年（令和12年）頃までは人口はゆるやかに増加し、その後、減少局面へと転じ、2032年（令和14年）には173,150人と2020年（令和2年）の人口より4,100人程度増加する見通しです。

将来人口

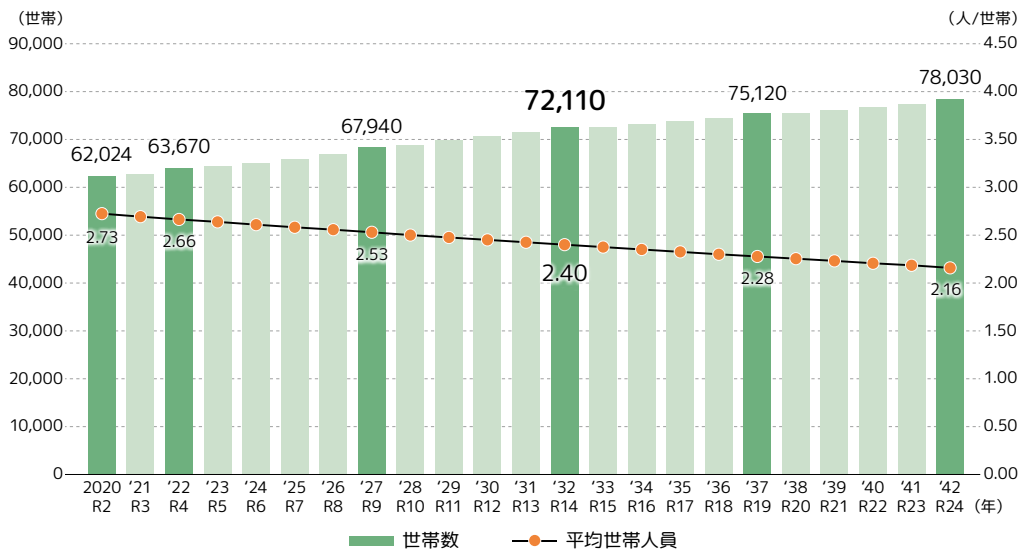


総世帯

2032年（令和14年）の総世帯 72,110世帯

今後も平均世帯人員は減少が続き、2032年（令和14年）の世帯総数は約72,110世帯、平均世帯人員は2.40人/世帯となる見通しです。

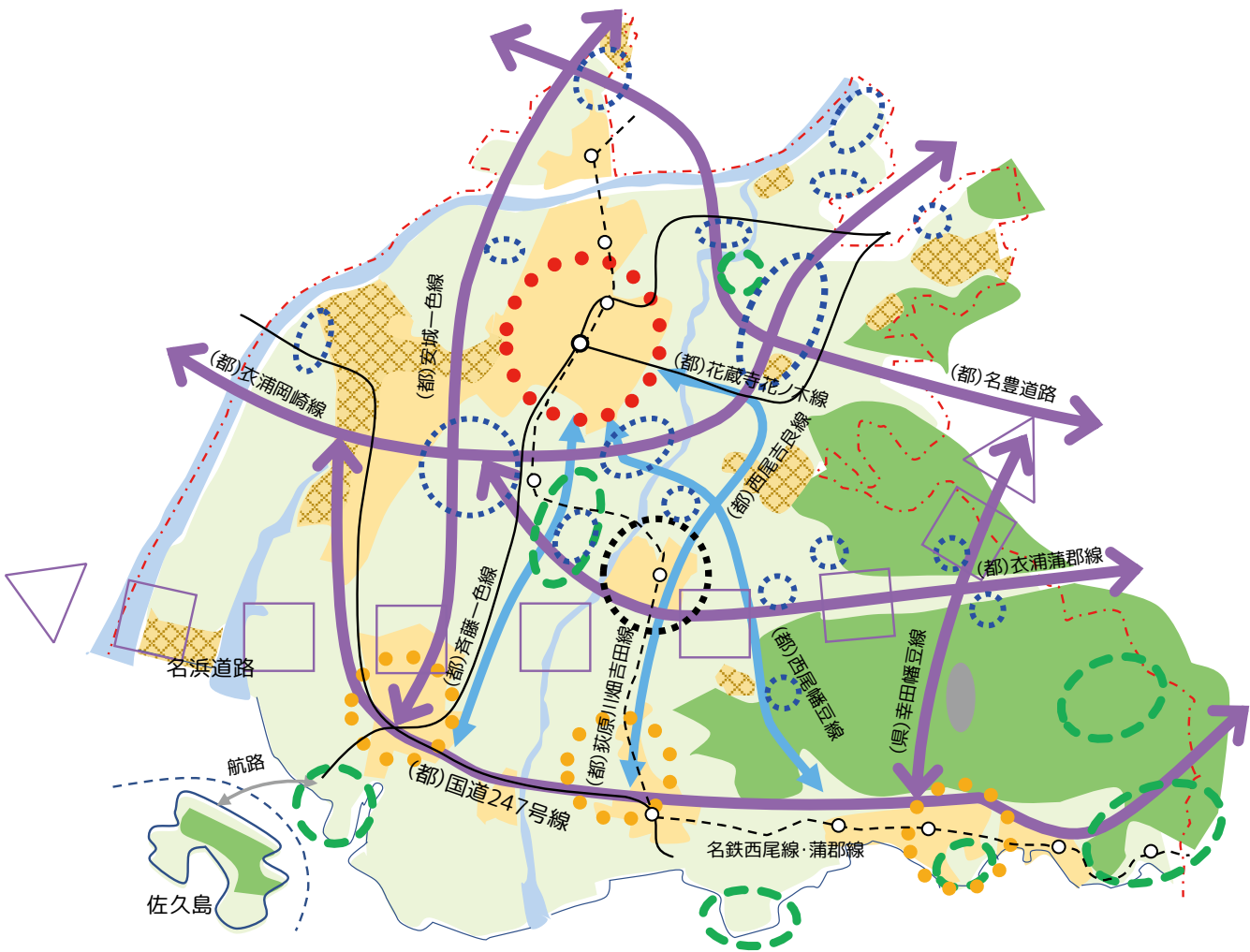
将来世帯



土地利用構想

土地利用ゾーン	将来都市像の実現に向けて、地域を「住居系市街地ゾーン」「工業系市街地ゾーン」「田園・集落ゾーン」「自然環境保全ゾーン」の4つのゾーンに区分し、土地利用誘導を行います。	住居系市街地ゾーン 工業系市街地ゾーン 田園・集落ゾーン 自然環境保全ゾーン 利活用検討区域
拠点	都市機能の集積や居住環境の整備を図るための事業を重点的に実施すべき地区として、都心拠点、地域生活拠点、新生活拠点、産業拠点、交流拠点を位置づけます。	都心拠点 地域生活拠点 新生活拠点 産業拠点 交流拠点
都市・交通軸	周辺都市や拠点間を結ぶ幹線道路を都市軸として位置づけ、整備促進を関係機関に働きかけます。市内の鉄道などの公共交通を交通軸として位置づけ、利用促進・維持を図ります。	広域都市軸 都市軸 公共交通軸

土地利用構想イメージ



本イメージは、にしお未来創造ビジョンの計画期間を超える将来的な構想も含んでおり、計画期間に限定したものではありません。

施策体系



にしおワクワク戦略

「にしおワクワク戦略」は、将来都市像「もっとワクワクするまち にしお」を具現化するため、前期計画5年間で重点的に取り組む4つの戦略です。各戦略のリーディング事業には、分野別基本計画と重複する取組のほか、戦略独自の取組も掲げています。

戦略の体系



新たな
魅力
の創造

わたしたちが みんなで創る
これからの西尾

西尾の歴史や自然を生かし、新たな魅力を創造し、定住人口の増加につなげるため、新生活拠点となる上横須賀駅周辺エリア、歴史や文化を活用して日常的にぎわいを創出するエリア、自然を生かしたにぎわいを創出する三河湾の島しょ部や沿岸部を中心としたエリアの3つのエリアにおいて重点的にまちづくりを推進します。

プロジェクト

1

新たな拠点の創出

新生活拠点として位置づける上横須賀駅周辺において、本市に住みたい人の受け皿となる住宅地を確保するとともに、周辺施設整備も連携して進め、新たな拠点として形成します。

- リーディング事業
- ・上横須賀駅周辺整備事業

プロジェクト

2

歴史とにぎわいを
感じるまち

城下町を中心に、歴史文化を感じられるエリアを創り、日常的ににぎわいがあふれるまちづくりを進めます。

- リーディング事業
- ・西尾城下町エリア整備事業
 - ・中心市街地のにぎわい創出事業
 - ・文化財を活用した魅力体験事業

プロジェクト

3

自然景観を生かした
エリアリノベーション

三河湾国定公園をはじめ、豊富な自然を保護しながら活用し、地域の魅力や価値を向上させていくため、主に島しょ部や沿岸部の自然景観を生かしたまちづくりや、人を呼び込む仕掛けを展開します。

- リーディング事業
- ・自然を生かした魅力空間の創出事業
 - ・カラフルツーリズム事業

指標

西尾の魅力度

「全般的に住みやすいまちと思いますか」との問いに、10点満点中、7点以上と回答した人の割合

R4

54.6%



R9

70%

新たな
活動
の創造

ひとが集まり ひとびとが
西尾を形成する

関係人口を増やしていくための愛着あるまちづくりとして、西尾城跡や岩瀬文庫といった文化財の整備や回遊ルートの整備に併せて、歩きたくなる仕掛けづくりを行うとともに、デジタル技術を活用しそれらを効率的にPRしていくシティプロモーションを展開していきます。

プロジェクト

1

みんなの力で魅力を
創造

関係人口の拡大を図るため、官民の多様な人材が魅力あるまちづくりに参画し、官民連携と地域連携で地方創生を図ります。

- リーディング事業
- ・TSCボードと連携した魅力プログラム創出事業
 - ・共創によるボランティアの育成事業

プロジェクト

2

『地域力の創造』と
『関係人口の拡大』

スポーツ都市宣言に基づき、スポーツを核とした市民の健康づくりと関係人口の拡大を図り、地域の活力を創造します。文化財や特産品などの資源を活用した観光事業などを推進し、シビックプライドの醸成と地域経済の振興を図ります。

- リーディング事業
- ・スポーツを核とした交流創出事業
 - ・文化財や特産品などを活用した地域力創出事業

プロジェクト

3

シティプロモーション
の強化

ふるさと納税の返礼品などを活用し特産品のPRを行い、西尾の知名度・魅力の向上を図ります。また、戦略的・効果的・効率的な情報発信を実施します。

- リーディング事業
- ・西尾の魅力発信事業
 - ・ビッグデータを活用した戦略的プロモーション展開事業

指標

スポーツを核とした関係人口

マラソンなどのイベント参加者とVリーグなどの観戦者数

R4

14,000人



R9

21,000人

新たな
システムの
創造

テクノロジーのチカラで多様な暮らしを実現(デザイン)する

少子高齢化や地域国際化など価値観やライフスタイルが多様化する中、テクノロジーの力を活用し、市民一人ひとりがニーズに合ったサービスを選択することができ、多様な幸せや心の豊かさを実感できるまちを目指し、地域社会や産業のデジタル化を推進します。

プロジェクト

1

心の豊かさと便利な暮らし

多様化するライフスタイルに対応するため、デジタル技術を活用し、行政手続きをはじめとする各種サービスのオンライン化を推進します。
デジタルに不慣れな方でもメリットを享受できる取組を推進します。

■リーディング事業

- ・ 便利さを実感できる多様なオンラインサービス導入事業
- ・ デジタルデバйд解消事業

プロジェクト

2

いつまでも住み続けたいまち

市民の生活をより良いものにし、安全安心にいつまでも住み続けられるよう、進化するIoTや高速大容量通信などのテクノロジーを適切に地域社会に実装します。デジタル技術を活用し、各世代がそれぞれのライフステージに応じた最適な支援が受けられるようにしていきます。

■リーディング事業

- ・ IoT利活用推進事業
- ・ プッシュ型・アウトリーチ型支援事業

プロジェクト

3

西尾発の産業革新

市内事業者のDXを積極的に支援し、企業の生産性向上や、農業・漁業へのテクノロジー活用、多様なサービス・事業創出をサポートします。
積極的に官民連携を推進し、デジタル技術の活用により本市の個性を生かしながら、産業振興とまちの発展向上に取り組めます。

■リーディング事業

- ・ 西尾市版デジタル産業創造事業

指標

利用しやすいデジタルサービス

西尾市LINE 公式アカウントを入り口としたオンラインサービス数

R4

5サービス

R9

15サービス

新たな
居場所
の創造

居場所や生きがいが見つかる地域共生社会を形成する

西尾に住むあらゆる人が、孤独や孤立で悩まず、どこかに自分の居場所を見つけ、生きがいをもって活躍できるまちとなるように、様々な形態の居場所をつくります。

プロジェクト

1

あらゆる市民に対応した居場所づくり

あらゆる市民が、孤独や孤立などの悩みを相談できる体制の整備や人材育成に努め、個性を生かしながら、助け合うきっかけができる居場所をつくります。

■リーディング事業

- ・ 各相談窓口の連携強化

プロジェクト

2

多文化に対応した居場所づくり

文化や言葉の違いなどにより、地域になじむことができず、孤独な思いを抱えている人が交流できる居場所をつくるとともに、学校や社会に早期に適応するため、日本語教室を核とした居場所をつくります。

■リーディング事業

- ・ 外国人への日本語指導事業

プロジェクト

3

多分野が連携した居場所づくり

農業と福祉が連携し、障害者などが農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく農福連携の取組を推進します。
農福連携により、担い手不足や高齢化が進む農業分野において、新たな働き手の確保につなげます。

■リーディング事業

- ・ 農福連携事業

指標

居場所の数

居場所と思う数が3つ以上*と回答した人の割合

R4

85%

R9

90%

※内閣府(平成29年版 子供・若者白書)によると、「子供・若者の意識に関する調査(平成28年実施)」の結果、6つの場(自分の部屋/家庭/学校/職場/地域/インターネット空間)のうち、居場所であると感じている場の数が増えるにつれ、生活が充実していると回答した者の割合が高くなっていることから、居場所の数を3つ以上と設定した。

分野別基本計画

基本目標1 新たな魅力に挑戦するまち

～観光・歴史文化・スポーツ・産業～

既存産業の振興や新産業の創出、AIやIoTなど新しい技術を活用した農業振興、歴史・文化の価値の再発見、スポーツ施設の整備やそれらを活用した市民が元気になる仕組み、地域の自慢となるトップアスリートの輩出など、市内にある豊富な資源を活用・ブラッシュアップし、それらを全世界に向けて発信し活性化していく、そんな新しい魅力の創造・発掘・発信に挑み続けるまちを目指します。

施策1 目指す姿 観光 『自然・歴史・文化に彩られた観光のまち』		目標値			
施策の展開方向	指標名	現状	5年後	10年後	
01 観光ルート・観光客受入環境の整備	観光入込客数[年間]	【万人】	264	400	450
02 観光メニューの創出	エコツアーリズムへの参加者数[年間]	【人】	815	2,500	3,000
	eスポーツイベント・大会参加者数[年間]	【人】	0	1,000	3,000
03 西尾の魅力のPR	フィルムコミッションによる撮影誘致数[年間]	【件】	0	15	30
04 佐久島観光の推進	佐久島渡船の利用者数(島民除く)[年間]	【人】	163,554	192,000	220,000

施策2 目指す姿 歴史文化 『歴史や文化を享受して暮らせる成熟したまち』		目標値			
施策の展開方向	指標名	現状	5年後	10年後	
01 市民文化の創造と芸術文化活動の推進	文化振興事業への参加者数[年間]	【人】	2,429	2,700	3,000
02 文化・展示施設の整備	文化会館、歴史公園(旧近衛邸、尚古荘)の利用者数[年間]	【人】	87,487	144,750	202,000
	岩瀬文庫、市資料館、一色学びの館展示室、旧糟谷邸、尾崎士郎記念館、塩田体験館の入館者数[年間]	【人】	64,523	100,000	120,000
03 文化財・史跡の保存・活用	歴史・文化財講座への参加者数[年間]	【人】	527	1,000	1,200
04 文化財の調査・保護	発掘調査件数[年間]	【件】	14	15	16

施策3 目指す姿 スポーツ 『スポーツを通じて健康で豊かな心とからだを育て、スポーツで元気になるまち』		目標値			
施策の展開方向	指標名	現状	5年後	10年後	
01 スポーツを核とした元気な健康まちづくり	総合型地域スポーツクラブ加入者数[4/1時点]	【人】	1,946	2,190	2,600
	スポーツ教室参加者数[年間]	【人】	1,077	1,430	1,600
02 多様なスポーツに対応した施設の整備促進	スポーツ施設利用者数[年間]	【人】	1,257,633	1,900,000	2,000,000
03 競技スポーツの振興・連携	プロスポーツなどの大会、イベント開催数[年間]	【回】	3	6	8
	(一社)西尾市スポーツ協会公認スポーツ指導者数[4/1時点]	【人】	128	250	400

施策4 目指す姿 商工業 『経済活動が活発で、投資も継続的に行われ、事業の高度化・多角化が進んでいるまち』		目標値			
施策の展開方向	指標名	現状	5年後	10年後	
01 持続可能な経営の支援	ビジネス支援拠点の相談件数[年間]	【件】	0	2,000	3,500
	展示会の新規出展社数[年間]	【社】	3	5	5
02 攻めの企業誘致	企業立地件数[年間]	【社】	6	6	6
03 中心市街地の活性化	中心市街地への来訪者数[日平均]	【人】	3,016	4,000	5,100
04 起業・創業・新産業創出の支援	創業者数[年間]	【人】	21	25	25
05 雇用の確保・雇用環境の整備	合同企業説明会などの参加企業の採用率[年間]	【%】	70.4	75	80
	女性活躍推進法・次世代育成支援対策推進法に基づく認証・登録企業数[年間]	【社】	65	70	75
06 消費生活の向上	消費生活に関する情報の発信件数[年間]	【件】	360	365	365

施策5 目指す姿 農水産業、地域ブランド 『新技術導入により、生産性が向上した稼げる農業、豊かな海を生かした持続可能な水産業のあるまち』		目標値			
施策の展開方向	指標名	現状	5年後	10年後	
01 魅力ある農・水産業の実現	AIやIoTなどの新技術を導入している経営体数[累計]	【戸】	37	150	300
02 生産基盤の確保と整備	農業水利施設更新整備数[累計]	【地区】	33	39	44
03 経営基盤の安定と担い手の育成	新規就業者[累計]	【人】	20	60	100
04 地産地消の推進	西尾産農畜水産物を優先購入する人の割合	【%】	45.0	60	70
05 ブランド化の推進とPR	ふるさと納税の納税額[年間]	【億円】	15	25	27
	一色さかな広場入込客数[年間]	【人】	637,900	725,000	735,000

注：この頁以降に掲載している指標の計測年は、現状：2021年度、5年後：2027年度、10年後：2032年度を基本とします。ただし、調査実施日の関係で、計測年が異なる指標があります。

基本目標2 誰もがほっとする 持続可能なまち

～社会基盤～

西尾に暮らし、働き、学び、訪れる、あらゆる人にとって、気候変動が及ぼす影響にも不安を抱き怯えることのない、「ほっと」する気持ちで暮らせるまちを目指します。また、きれいで安全な道路や親しみやすい公園などを安心して利用でき、地域交通ネットワークを確立し誰もが利便性と快適性を感じ暮らせる、「ほっと」できるまちを目指します。そんな「ほっと」感があふれるまちを持続し、次の世代にも確実につなげていきます。

施策1 目指す姿 道路 『安全で利便性の高い交通ネットワークが構築されたまち』		目標値			
施策の展開方向	指標名	現状	5年後	10年後	
01 幹線道路の整備	都市計画道路の整備率[累計]	【%】	72.3	74.5	75.7
	市道の整備延長[累計]	【km】	1,260	1,269	1,278
02 生活道路の整備	交差点改良の実施箇所数[累計]	【箇所】	6	9	11

施策2 目指す姿 公共交通 『公共交通が市民の暮らしと交流を支えるまち』		目標値			
施策の展開方向	指標名	現状	5年後	10年後	
01 相互に連携し利用しやすい公共交通ネットワークの形成	名鉄西尾線・蒲郡線の利用者数[年間]	【人】	3,067,000	3,477,000	3,836,000
	バスの利用者数[年間]	【人】	744,270	800,182	860,318
	いこまいかーの利用者数[年間]	【人】	3,438	5,536	6,394
	佐久島渡船の利用者数[年間]	【人】	203,886	232,000	260,000
02 交流と活性化を推進	観光によるバス利用者数[年間]	【人】	45,679	52,643	60,716
03 持続可能な公共交通の確保	バスの収支率[年間]	【%】	5.8	6.7	7.7

施策3 目指す姿 市街地 『人にやさしくにぎわいのある都市空間が形成され、高齢者などが住む場所に困ることのない、住みやすい、住み続けたいまち』		目標値			
施策の展開方向	指標名	現状	5年後	10年後	
01 市街地整備の推進	区画整理により増加する住民の数[累計]	【人】	25,900	27,400	27,900
02 地域特性を生かしたまちづくり	まちづくり(都市計画)に関する計画地区数[累計]	【箇所】	3	5	6
03 住宅セーフティネットの充実	耐用年数を超過した市営住宅の戸数割合[3/31時点]	【%】	52.1	31.2	30.5

施策4 目指す姿 公園・緑地 『安心して誰もが利用できる公園が整備され、市民が愛着を持って使い続けているまち』		目標値			
施策の展開方向	指標名	現状	5年後	10年後	
01 公園の整備	都市公園箇所数[累計]	【箇所】	64	68	73
02 公園の維持管理と利用促進	共創による公園の管理箇所数[累計]	【箇所】	18	23	28
03 緑地の保全及び緑化の推進	都市緑化推進事業交付金の申請件数[年間]	【件】	8	10	15

施策5 目指す姿 上水道 『安全で安心なおいしい水がいつも供給され、将来にわたり維持されているまち』		目標値			
施策の展開方向	指標名	現状	5年後	10年後	
01 安心できる水道水の安定した供給	重要管路の更新率[累計]	【%】	56.8	65	75
02 次世代につなぐ水道事業運営					
03 環境にやさしい水道	1㎡配水するのに必要な電気使用量[年間]	【kWh/㎡】	3.53	3.50	3.47
04 利用者のサービス向上	安心して水道が利用できると思う市民の割合	【%】	92.1	93	94

施策6 目指す姿 下水道 『快適な生活を支える下水道サービスが提供され、大雨による浸水被害がないまち』		目標値			
施策の展開方向	指標名	現状	5年後	10年後	
01 公共下水道(汚水)と農業集落排水の適切な維持管理の推進	重要な幹線などの耐震化率[3/31時点]	【%】	79.5	82.8	100
	汚水処理人口普及率[4/1時点]	【%】	92.2	95	100
02 適切な汚水処理の推進	下水道水洗化率[4/1時点]	【%】	89.8	92	95
03 公共下水道(雨水)の整備促進	浸水対策達成率[3/31時点]	【%】	40.1	43.8	44.7

基本目標 3 ともに楽しみ、ともに学び、ともに夢みるまち

～子育て・教育～

親や子ども、友だち、みんながともに遊び、ともに楽しみながら子育てができ、子どもたちが健やかに育つまちを目指します。
また、人生100年時代において、いくつになっても、ともに学ぶことができ、確かな学力を付けるための充実した教育と生きる力を育み、友だちや仲間とともにそれぞれの将来の夢に向かって一緒に考え、進んでいくことのできるまちを目指します。

施策1 目指す姿

子育て 『子どもが真ん中にあるまち』



施策の展開方向	指標名	現状	目標値	
			5年後	10年後
01 多様なニーズに応じた切れ目のない子育て支援	ファミリー・サポート・センターの依頼会員数[3/31時点]【人】	821	960	1,100
	ファミリー・サポート・センターの援助会員数(両方会員を含む)[3/31時点]【人】	217	230	250
02 保育環境の充実	保育所の3歳未満児受入れ数[4/1時点]【人】	1,139	1,259	1,259
03 子どもの居場所づくり	児童クラブ登録児童数[5/1時点]【人】	1,410	1,518	1,634

施策2 目指す姿

学校教育 『児童生徒一人ひとりに未来を拓く「力と心」が育まれるまち』



施策の展開方向	指標名	現状	目標値	
			5年後	10年後
01 きめ細やかな教育の推進	教育アシスタントの配置数[年間]【人】	90	100	110
	市採用のスクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置数[年間]【人】	7	12	15
	ALT(外国語指導助手)の配置数[年間]【人】	11	13	14
02 学校施設・設備などの充実	長寿命化改修を実施した学校施設数[累計]【棟】	0	51	142
03 学校給食の充実	学校給食新メニューの開発数[累計]【品】	0	20	40

施策3 目指す姿

生涯学習 『いつでも・だれでも・どこでも学ぶことのできるまち』



施策の展開方向	指標名	現状	目標値	
			5年後	10年後
01 多様な生涯学習の機会の提供	生涯学習講座受講者数[年間]【人】	3,477	4,400	4,900
02 生涯学習施設の充実	生涯学習施設の貸室の平均利用率[年間]【%】	33.4	43	50
03 図書館の充実	図書資料貸出冊数[年間]【冊】	1,057,929	1,100,000	1,210,000

施策4 目指す姿

子ども・若者の育成支援 『多様な悩みを抱える子ども・若者が社会的に自立できるまち』



施策の展開方向	指標名	現状	目標値	
			5年後	10年後
01 子ども・若者の育成支援	コンパスが行う居場所支援の延利用者数[年間]【人】	300	550	750
	教育支援センターの相談件数[年間]【件】	434	500	600

基本目標 4 健康をつなげ 幸せがつながるまち

～健康・福祉～

心身ともに健康な状態を継続できること。地域医療体制を充実させ、市民の健康につなげること。市民が健康診査を継続的に受診して健康を維持できること。住み慣れた地域で切れ目のない支援が受けられる健康づくりの仕組みをつくること。市民の健康な暮らしを支援すること。これら全てがつながり合って地域がつながり、地域で支え合いつつ、市民が分け隔てなく笑顔で幸せがずっと続いていくまちを目指します。

施策1 目指す姿

地域医療 『誰もがいつでも適切な医療を受けることができ、安心して暮らせるまち』



施策の展開方向	指標名	現状	目標値	
			5年後	10年後
01 地域医療体制の充実	地域医療体制への満足度(5点満点)【点】	2.82	2.9	3.0
	市民病院の患者満足度(外来)(5点満点)【点】	4.22	4.3	4.4
02 市民病院の充実	市民病院の患者満足度(入院)(5点満点)【点】	4.56	4.6	4.7
	市民病院医師数[4/1時点]【人】	45	54	54
03 医師・看護師の確保・育成	看護専門学校就業者数における市民病院、協力施設への就業者数の割合[年間]【%】	62	65	68

施策2 目指す姿

健康づくり 『生涯笑顔でいきいきピンシャン暮らせ、安心して、妊娠・出産・子育てができるまち』



施策の展開方向	指標名	現状	目標値	
			5年後	10年後
01 地域における健康づくりの推進	生活習慣の改善に取り組む人の割合【%】	60.4	64.7	68.9
02 母子保健の充実	子どもとゆったり過ごせる割合【%】	75.7	77	79
03 成人保健の充実	がん検診受診率(大腸がん)[年間]【%】	6.7	9.3	11.9
04 感染症対策の推進	高齢者の定期の予防接種接種率(高齢者インフルエンザ)[年間]【%】	63.0	64	65
	高齢者の定期の予防接種接種率(高齢者肺炎球菌)[年間]【%】	60.8	62	63

施策3 目指す姿

高齢者福祉 『高齢者が住み慣れた地域で、適切な介護サービスを受けながら住み続けることができるまち』



施策の展開方向	指標名	現状	目標値	
			5年後	10年後
01 地域におけるケアや支え合いの推進	認知症サポーター数[累計]【人】	11,438	14,000	16,500
02 高齢者福祉施設の整備	老人福祉施設の利用者数[年間]【人】	29,282	30,100	30,800
03 介護サービスの充実	介護サービス事業所への実地指導数及びケアプランの点検数[年間]【回】	235	240	245
04 介護予防と生きがいづくり	シルバー人材センター会員数[4/1時点]【人】	1,260	1,280	1,300

施策4 目指す姿

障害者福祉 『障害者一人ひとりの人格と個性が尊重され、住み慣れた地域で健やかに暮らせるまち』



施策の展開方向	指標名	現状	目標値	
			5年後	10年後
01 療育・教育、保健・医療の充実	障害児通所支援事業利用者数[年間]【人】	10,466	15,500	20,500
02 安全安心と住まい、移動手段の確保	福祉タクシーチケット交付者数[年間]【人】	817	870	930
03 人権・権利擁護の推進	成年後見制度相談支援件数[年間]【件】	80	90	100
04 相談支援体制の整備と雇用・就労の促進	障害者相談支援件数[年間]【件】	15,957	18,500	21,000
05 共創による福祉のまちづくり環境整備	手話通訳者派遣回数[年間]【回】	305	350	400

施策5 目指す姿

社会保障 『暮らしのセーフティネットが機能し、安心な生活を支えるまち』



施策の展開方向	指標名	現状	目標値	
			5年後	10年後
01 国民健康保険・高齢者医療・国民年金の適正運営	国民健康保険税収納率[年間]【%】	97.2	97.5	98.0
02 低所得者への自立支援	自立を支援する事業の利用件数[年間]【件】	363	400	450
03 福祉医療の充実	—	—	—	—

基本目標5 いのちを守る 暮らしを守る 環境を守るまち

～自然環境・生活～

市民の命や財産を地震や津波、暴風雨、火災など、いつ起こるかかわからないあらゆる災害から守り、犯罪に巻き込まれることのないよう市民のいつもの暮らしを守れるまちを目指します。また、海や山、川といった豊かな自然環境を守り、潤いに満ちた暮らしを営むことができ、次代を担う世代が西尾の環境に誇りを持ち、積極的にその保全に取り組むことができるまちを目指します。

施策1 目指す姿

自然環境 『海・川・山の自然とのつながりが意識され、自然環境の保全が図られているまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 豊かな自然環境の保全		西尾いきものふれあいの里利用者数〔年間〕	【人】	14,403	17,000
02 身近な緑と水の創出		自然観察会などの参加者数〔年間〕	【人】	224	700
03 生物多様性の保全		外来種駆除活動参加者数〔年間〕	【人】	65	100

施策2 目指す姿

河川・海岸 『水辺のうおいを感じることができ、治水対策が進んだ安心して暮らせるまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 治水安全度の向上・水辺の整備		二の沢川水辺プラザ事業整備率〔累計〕	【％】	76	80
		水位計・監視カメラの設置数〔累計〕	【箇所】	0	3
		川と海のグリーン大作戦参加者数〔年間〕	【人】	2,179	2,700
02 海岸・港の耐震対策・長寿命化		漁港海岸地震対策事業整備延長〔累計〕	【m】	520	1,100
		漁港施設老朽化対策数〔累計〕	【施設】	11	20

施策3 目指す姿

地球環境 『ゼロカーボンシティを実現した地球にやさしいまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 再生可能エネルギーの利用促進		太陽光発電の設置件数〔累計〕	【件】	6,983	11,200
02 共創による環境活動の推進		環境学習講座の参加者数〔年間〕	【人】	209	230
03 環境にやさしいライフスタイルの実現		低公害車補助件数〔年間〕	【件】	42	50
04 ゼロカーボンの推進		公共施設のLED化による二酸化炭素削減量〔累計〕	【t-CO2】	195	4,251

施策4 目指す姿

環境衛生 『4Rを徹底し、ごみの減量化と資源化が進んだ、循環型のまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 ごみの減量・資源化		処理しなければならない市民一人一日当たりのごみ排出量〔年間〕	【g】	956	940
		リサイクル率〔年間〕	【％】	15.1	16.5
02 ごみの適正処理と循環型社会の推進		—	—	—	—
03 火葬場の適正管理		—	—	—	—
04 公害・排水対策の推進		合併浄化槽への転換数〔年間〕	【基】	12	15

施策5 目指す姿

防災・災害対策 『災害に強く、安全安心で夢や希望の持てるまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 防災意識、防災力の向上		各自主防災会の訓練実施率〔年間〕	【％】	59.9	80
		校区自主防災会連絡協議会訓練実施率〔年間〕	【％】	76.0	90
		個別避難計画作成率〔年間〕	【％】	44.0	70
02 要支援者、被災者への対策		飲料水(500ml)の備蓄本数〔4/1時点〕	【本】	20,000	46,000
03 災害に備えた減災・復旧対策		津波一時待避所収容人員〔4/1時点〕	【人】	24,990	27,440
04 情報収集・伝達体制の充実		防災アプリの登録数〔4/1時点〕	【件】	15,000	40,000

施策6 目指す姿

防犯・交通安全 『犯罪被害や交通事故の少ない安全安心なまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 防犯意識の向上・地域安全活動の推進		犯罪件数〔年間〕	【件】	821	750
02 交通安全意識の向上		交通事故件数〔年間〕	【件】	4,756	4,600
03 良好な住環境の形成		空家除却などの件数〔累計〕	【件】	107	157

施策7 目指す姿

消防 『消防の施設や体制が充実し、市民の防火や救命の意識が高く、安心して暮らせるまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 消防力の強化		消防水利(耐震性貯水槽)の整備数〔累計〕	【基】	156	166
		消防団と地域住民などとの合同訓練〔年間〕	【回】	43	52
02 火災予防対策と防火教育		住宅用火災警報器の自主点検率	【％】	23	33
03 救急救命体制の充実		救急法・普通救命講習などの受講者数〔累計〕	【人】	35,168	56,400

基本目標6 誰もがキラキラと輝き、誇り・愛着の持てるまち

～市民・行政～

市民をはじめ、地域で活躍する団体や企業、行政などのあらゆる主体が、性別や年齢、国籍の垣根を越え、手を取り合い助け合って生涯活躍する、そのようなキラキラと輝く人であふれるまちを目指します。また、キラキラ輝く人たちがまちづくりの推進力となり、西尾の魅力発信やシビックプライドの醸成、カーボンニュートラル社会の形成に向けた取組をすることで、誰もが西尾に魅力を感じ、好きになり、愛着を持てるまちを目指します。

施策1 目指す姿

パートナーシップ 『官民連携で進める強靱で誰一人取り残さないウェルビーイングなまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 官民連携の推進		官民連携ワンストップ窓口における相談件数〔年間〕	【件】	14	50
02 SDGsの推進(持続可能なまちづくり)		にしおSDGs/パートナー登録件数〔累計〕	【団体】	0	50
03 市民意見のまちづくりへの反映		学生議会及び女性議会における事業化件数〔累計〕	【件】	14	20
04 市民活動などの推進		市民活動センターで実施している新規マッチング件数〔年間〕	【件】	36	41
05 男女共同参画社会の推進		家庭生活・職場における男女の平等感	【％】	28.5	35

施策2 目指す姿

デジタルトランスフォーメーション(DX) 『窓口に行かなくてもよい市役所が実現され、職員が効率的に働いているまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 スマート自治体の実現と地域社会のデジタル化		スマート申請の申請件数〔年間〕	【件】	210	1,000
02 デジタル技術による業務プロセス改革		RPA適用業務数〔累計〕	【件】	32	100
		公開するオープンデータ数〔累計〕	【件】	134	200
03 データの利活用		ビッグデータを活用する施策数〔累計〕	【件】	0	10

施策3 目指す姿

シティプロモーション 『誰もが郷土愛を持ち、地域の魅力に共感し合い、その魅力を積極的に発信するまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 シビックプライドの醸成		市民の愛着度(10点満点)	【点】	5.9	6.5
02 西尾ファンの獲得		ふるさと納税の寄附件数〔年間〕	【件】	87,531	156,000
03 知名度・認知度・イメージの向上		市公式アカウントのフォロワー数〔3/31時点〕	【件】	126,063	140,000
04 移住・定住に向けた取組の強化		転入者数〔年間〕	【人】	5,841	6,100
05 多様で充実した広報・広聴		『広報にしお』の満足度	【％】	44.3	50

施策4 目指す姿

コミュニティ 『地域コミュニティが活発で、多様化する文化を認め合うまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 地域活動の推進		校区コミュニティ活性化のための特別加算事業実施数〔年間〕	【件】	2	13
02 多文化共生の推進		町内会活動に外国人が参加している町内会割合〔年間〕	【％】	25.0	35
		外国人市民向けYouTubeチャンネル登録者数〔4/1時点〕	【人】	0	1,000
03 離島振興の推進		日本人における外国人との交流意向	【％】	40.1	50
		地域おこし協力隊の隊員数〔累計〕	【人】	2	6

施策5 目指す姿

行財政運営 『時代の変革に対応した行政運営が行われ、市民に信頼されるまち』



施策の展開方向		指標名	現状	5年後	10年後
01 行財政改革の推進・効率的な行財政運営		西尾市行財政改革推進計画の実行計画進捗数〔累計〕〔計画〕	【計画】	3	15
02 公共施設などの計画的な整備・維持管理		公共施設の延床面積〔3/31時点〕	【㎡】	540,400	532,776
03 組織体制強化と人材育成・定員管理		職員の意識と能力向上のための研修受講者数〔年間〕	【人】	962	970
04 安定財源の確保		将来負担比率	【％】	-8.6%	マイナスを維持